

◆事務所閉館のお知らせ◆

2022年10月4日(火)午後1時より書記局会議のため、事務所を閉めさせていただきます。ご了承ください。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合 江東ブロック会議 江東区北砂1-11-4 TEL [3640] 2411 発行者 実川英治 定価 30円 新聞代は組合費に含まれています

2022年 9月2日

秋の月間スタートです!

秋の拡大活動者会議&出陣式開催

全分会から19名の持ち寄りで スタートダッシュ成功!



出陣です!!

江東支部は、秋の拡大月間のスタートとなる「2022年 秋の拡大活動者会議&出陣式」を、9月2日(金)砂町文化センターにて、コロナウイルス対策を施し例年より少数で開催しました。全分会から役員・活動家 19名が参加しました。最初に富樫委員長、本部代表として松本副委員長からあいさつ、続いて本部小番書記長から「組合役員・書記のリーダーシップ 第二弾」の講演がありました。春に続いての第二弾ということもあり参加者から「拡大の意義が分かりやすくなった」「もっと聞きたかった、時間が足りない」などとの声も聞かれました。

と家族、女性の会、喜楽会、来賓、書記局合計73人が参加しました。来賓に本部から松本副委員長、小番書記長、大木部長、実川書記長で行った。その後、各分会・各個人組織の参加者が順番に壇上上がり、準備した「秋の月間スローガン」を読み上げ、「決意表明」を全員の確認し合いました。最後は野田組織部長の閉会あいさつ・団結カンパロウで、長期戦2か月の開幕の火ぶたが切られました。



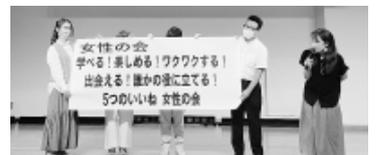
「いざ行くぞ 仲間と夢に出逢う旅」南砂分会



「訪問・対話で組織強化 超過達成目指して最後までがんばる。」砂町中央分会

おめでとうございます! スローガンコンテスト優秀賞

砂町中央分会・南砂分会・女性の会



「学べる! 楽しめる! ワクワクする! 出会う! 誰かの役に立てる! 5つのいいね」女性の会

第2弾 講演

組合員・書記の「オレは組合員でできている」リーダーシップ

小番 徹 本部書記長

(1995年~2013年まで 北支部書記) 書記歴・27年

私の経験、役員との関係

私は31歳で東京土建北支部に入局をしました。特に青年部担当時代、自分を救ったのが、最初に思っていたイメーჯと違っていた。B(現職、石川本部副委員長)や、その気に応に追われストレスを感じさせてくれた渡辺委員長

(現職)で、今でも感謝しています。でも、しばしば本部に睨まれることも...

「お前は組合員のいいところをいつも探しているな」「だから俺もそうするようになったよ」

何時しかお互いに学びあい認め合う仲になりました。その輪がいつの間にかベテランや重鎮にまで広がりはじめ、渡辺委員長・青年部OBとの組織改革こそが、本当にやりがいのある仕事(活

〈秋のスローガン〉3000人を守るため どちらも大事! 同時につかめ、もう一人!! 『プラス1』を忘れない!

秋の拡大月間 行動提起

(1) 支部の現状を確認です

今年度は、死亡、転職・退職、75歳到達による「自然減」の数字に対し、土建国保や労災加入などの「自然増」の数字がまったく追いついていません。また拡大の主戦場である事業所関連の加入を見ても、事業所のさらなる人員増加という方向には至らず、事業所頼みの拡大も失速気味です。

(2) まずは対象者の発掘

仲間を増やすためには、まず『対象者』を掘り起こさなければ何も始まりません。対象者に向き合うことの大切さを痛感しています。〇〇書記がいたから江東支部は良かった、ではダメです。〇〇書記がいなくても変わらず良いといわれるような、組合員が主体であることが何より重要です。

(3) 誰ひとり取り残さない!

7月以降、コロナによる休業と手当金などの問い合わせが支部窓口でも格段に増加している中、まだまだ制度自体を知らない仲間が大勢いると思われま。こちら側からの積極的な周知行動で「誰ひとり取り残さない」取り組みを補強していきましよう。

(4) 「もう一人」「あと一人」との対話を!

この秋、そのような行動をすべての分会、役員、書記局で実践します。皆さんのご自宅や会社などに訪問した際、気持ちよく迎え入れてくれると励みになります!

秋の統一行動日・節目

- 第5次=9月28・29日(水・木) ...50%
第6次=10月5日(水) ...60%
第7次=10月12・13日(水・木) ...80%
第8次=10月19・20日(水・木) ...100%
第9次=10月26・27日(水・木) +α
予備日=10月28日(金)、10月31日(月)

※目標達成していても、「年間実増」目指して、最後まで奮闘しましょう!



